```
Relationship between Driving Risk Attention Function, and Driving Characteristics of Healthy Middle-aged and Older Female Drivers in the Fukui Profecture in Japan 
検索ドラルーの透影の影子運転で動とったも多単で記述される。
Relationship between Moral Values for Driving Behavior and Brain Activity-An NRIS STUDY
Differences in causes of stiff knee gath is knee extensor activity or ankle kinematics: A cross-sectional study
自動脈でダル酸や原設・化発性の多性を受ける場合である。
                                                                               OT Asian J Occup Ther
OT Journal of the Japanese Council of Traffic Scienc
OT Healthcare
PT GAIT POSTURE
 藤田 和樹
久保 憂弥
久保 憂弥
齊木 理友
                                                                               PT 日交通科協会誌
PT JASKAS
PT 日人工関節会誌
PT SCI REP-UK
PT Arthroplasty Today
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          目動車ペテル層水向延火発生用の生料連動物的
対応性之初ル型人工同期問意際にこれら期期指定成績
%・元型人工同期影股心筋溶解性の獲得率と開発因子
Reliability and validity of OpenPose for measuring hip-innee-ankle angle in patients with knee osteoarthri
Machine learning algorithm to predict worsening of flexion range of motion after total knee arthropiasty.
          【著書】
                                                                             PT 医学・工学的見地からの交通事故予防
                                                                        アクセルペダル強踏による事故発生原因の解析と予防策の立案
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            人工膝関節置換術前のパフォーマンステストは術後の杖歩行自立時期の予測因子と成る
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            ペーシウスのDMで、サーシャとルが、エク度はLSVTについて
コロナ級におけるが3±5シナシップ、に基づいた最大表質す。で
通信行動に対する道機をと認え始の関係ーNRGMで、
オール・リフル方式でのが、20分析で、人工管制関企業を開か、22年以て〜
人工部関目変素を必然を大振神など、DMSL2間で十分である
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       A 正常問題を終められた。以来ので、人工問題を連絡を作るという。
A 正常問題を持ち、大学を表している。
A でいたのので、大学を表している。
A でいたので、大学を表している。
A CONTROL にいましている。
A CO
小川 壓野 宣純 憂 憂 憂 涼 涼 率 內 公 外 久 久 久 流 酒 吉 小弟
                                                                                  ST 第20回北陸言語聴覚学術集会
7日 第45回日本党全事権形成于刑事会
7日 第6回日本党全事任民寮学会学術集会
7日 第46回日本高次脳機能障害学会学術総会
7日 第23回日本言語聴覚学会inにいがた
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             元一四編な状態のローホスロー版となった。大阪内は8分別であって、「ナーバル 証券をかり

神経受労け経済での視覚情報を提出していまった。

低酸素版症患者の視覚認知機能に対する横断研究~Eye trackerを用いた視線解析~

知的障害を併存する自問が、クトンム症児に対するICTを用いた平仮名の読み書き指導の経過
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        表】
                                                                             e1 第16回新田専恵簿福祉センターリハ・ケア研究会

PT 第16回新田専恵簿福祉センターリハ・ケア研究会

の7 第16回新田専恵郷祉センターリハ・ケア研究会

PT 第16回新田専恵郷祉センターリハ・ケア研究会

ST 第16回新田専恵郷祉センターリハ・ケア研究会

ST 第16回新田専恵郷祉センターリハ・ケア研究会

PT 第16回新田専恵郷雄社センターリハ・ケア研究会

PT 第16回新田専恵郷雄士マターリハ・ケア研究会

PT 第16回新田専恵郷雄士マターリハ・ケア研究会
                                                                                  古岡 準平
                                                                               PT 新16回報告度要報酬センターリハ・ケア研究会

PT 新16回報告度要報報セとクターリハ・ケア研究会

PT 新16回報告度要報報セとクターリハ・ケア研究会

PT 新16回報告度要報報センターリハ・ケア研究会

OT 新16回報告度要報報センターリハ・ケア研究会

PT 新16回報告度要報報センターリハ・ケア研究会

PT 新16回報告度要報報センターリハ・ケア研究会

PT 新16回報告報度要報報センターリハ・ケア研究会
伊吹 渉 大藤 良友
多田 雄大
高木 冬唯
中谷 健
山野 友香子
2023年度
【論文】
                                                                               7 第16回新田等医療福祉センターリハ・ケア研究会

PT 第16回新田等医療福祉センターリハ・ケア研究会

OT 第16回新田等医療福祉センターリハ・ケア研究会
【論文】

久庫 直之

山原 東京 第二

京 東井 郡 東土

城場 郡平

北京 東京 東京

田田選 東京
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            Prevalence of low back pain and its associated risk factorsamong professions and workers in health, medical, andwelfare facilities in Japan.
認知度高齢者に対する策昌的運動の効果
                                                                               PT PM&R
OT 福井医療科学雑誌
                                                                             中高年(45歳以上)を対象とした理学療法士による健康クリーック
福井県内の脳損傷者における自動単進医支援の現状
北陸ニューロワルピリワーションセミナーーパーキンワン病ワルピリワーシュ/再考~
中高年(45歳以上)を対象とした理学療法士による健康クリーック
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            平毎年代の級ペムビが新たした日本権武士によりの職が7-77
70付款とトニップが、参拝・207 と、イ・インジト・207

ボールヤドに基づく文武両道型アルト最成構造

ぶ・7科等に基づく文武両道型アルト最成構造

高大阪機板部層の接受な可能や支充法について一層がい福祉サゼスとの連携

福井県における支援普及事業の現状と課題
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            福井県における支援青泉寿業の現状と課題
高米服機能障害の支援について
高次脳機能が3-の役割、連携方法について
中高年(45歳以上)を対象とした理学療法士による健康夘=:
   富田 浩生
 画山 ...
渡部 巧
【センター外発表】
明石 美穂
                                                                             当院におけるリハビリ診療報酬査定状況と査定軽減への取り組み
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   (日際からみた当院回復期版卒中患者の関連因子調査
目復期り№ リテ->23ン病様に入機したくも膜下出血例の退院時歩行獲得にかかわる因子の検討
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          回復期や、ザナル病様に入様したくも関下出血的の危険時が再獲制にかかり

無俗的態態度が自然的やは特殊系の研究

脳中の患性とおけら非解解所予設によら自動権イメル操作は安全や?

在被集集組度管工会による管理問題が無常にて選別しを見した症例

尺性主義所の指索がと比例期の特別物能率とつ関係性

起連期等や上所期の表面が対象が表現がある。

短期間によりと即期の対象が表現がある。

短期間によりと即期をというである。

短期間によりと即期をというである。

短期間によりと即期をというである。

短期間によりと即期をというである。

短期間によりと即期をというである。

との情報によりと即期をというである。

との情報がある。

との情報を

とのまる。

とのまる。
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            議場衛により北端海路を含またす立領の運転が強生が遅転再期状況について

選売が実施が今場所が最近に行い、15所に乗を見した片葉海県金町 という

治療の自己中断により高度関節破壊を呈し両下接人工関節置換所後の後者点に踏光した一例~高度関節破壊に至る前の介入方法の再考~

変形性勝期間底に対する人工部開間置接所は12日でパッド・14を収棄させるか?

医泰剛社会予放送15日と高度は毎年に登出機能の経済の制度が展出が行け、15所に乗り

治療の自己中断により高度関節直接後を以下接入上間影響接所に至った問題が行患者の経験~高度関節破壊に至る以前の介入方法の再考~

両側的と片形とより高度関節直接後を収出すが、19~10~30年11度ならか?

競役下職を粉度指検におけるがと「終了時の家上可能域に影響する因子
 PT 第24回84ト海おジ・797-73

T 第54回1年人工関節学会

PT 第27回編并県型学療と学会

PT 第50回1年期間別学会、第20回1年間の運動機能研究会

PT 第50回1年期間別学会、第20回1年間の運動機能研究会

PT 第50回1年期間別学会、第20回1年間の運動機能研究会

PT 第50回1年料で業産出生会

PT 第60回1年が、ジッルボデ会が解集会

PT 第27回計構、理学療出を指大会

PT 第27回計構、理学療出を指大会

PT 第27回計構、理学療出を指大会

PT 第27回計構、理学療出を指大会

PT 第21回計構、理学療出が完全・特別な会

PT 第21回計構、理学療出が完全・特別な会

PT 第21回目科を関係サルショ程を入会を呼が大会

PT 第21回目の関係が、ジッルボデス会

PT 第21回目を対象が、ジッルボデス会

PT 第21回目の関係が、ジッルボデス会

PT 第21回目の関係が、ジッルボデス会

PT 第3回目が、ジッルボデス会

PT 第3回目が、ジッルボデス会

PT 第3回日本が、ジャルボデス会

PT 第3回日本の

P
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        線校下運転機構領域におけるかど、物子内の東上可能は正影響する因子

Reverse abunidar Anniopashyにおけるから影の必要から現まった。最中な名前のき校子・

が・7億人工調閲覧重新機におけるASES scoreの最小変化量MACID)の連減因子について

ARCA後の「おが、ど外を展見による活動所を規模した状態
参議能したがり、受性に経過や実施の影響を構成できるか
当際におけるありを表すっか。 14年後見 による活動所を規定できなか
当際におけるありを見から、おきない。 14年後見 による現場であるか
当際におけるありを見から 200 による現場である。 14年後できるか
当際におけるありを見からでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、
 寺西 正辰
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          國展所、リアジの際にのける時代である。

遊院美術生に向けた数単名

左手製機により余製放産を呈した一例

Subvastus 法によるTKA間接の技計自立時の予測版子 Prediction of cane walking independence after TKA surgery by Subvastus approach.

Zero-position外投版力測定の装备内、検着間偏報性一後手設定法と、外間定法の比較一
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          送位型限度性抗多物能により生じた下無指に対し麻痺筋膜を進存した競移行所を施行した一例

リバース及し工期限距離排液におけるASES sooneのMinimal clinically important differenceの速度限子について

当時における接種研究へルニアに対する上アドリアでは、対象との連続機

人工建期距離排液の身体金融の課品に軽距離防力と影を受入放すか一両側回向けと前側における病後の存入と12か月での比較~

研制・採用人工器関連影排状でロコモイップシアドローへの発生現なるが

リアルタイムフィードバックを加えた自己運動解変療法の有効性の機能ニッングルケーススタディー

基氏行動に対する連絡を指述的の関係

ARR設成別リルプレデーション分解は、おける目標対象の直体性について
渡部 巧
【センター内発表】
松浦 要弥
清水 厳郎
谷口 値之
                                                                           日 京江回出本地にサーナル医学会教等等的集長

OT 第17回給中継医療機士センターリハ・ケア研究会

PT 第17回給中継医療機士センターリハ・ケア研究会

PT 第17回給中継医療機士センターリハ・ケア研究会

OT 第17回給中継医療機士センターリハ・ケア研究会

OT 第17回給中継医療機士センターリハ・ケア研究会

OT 第17回給中継医療機士センターリハ・ケア研究会

OT 第17回給中継医療機士センターリハ・ケア研究会

PT 第17回給中継医療機士センターリハ・ケア研究会

PT 第17回給中継医療機士センターリハ・ケア研究会

PT 第17回給中継医療機士センターリハ・ケア研究会

ST 第17回給中継医療機士センターリハ・ケア研究会
   齊藤 原里
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          大藤 良友
   齊藤 菜美枝
                                                                               PT Traffic Inj Prev
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          Is it safe to control the car pedal with the lower limb of the unaffected side in patients with stroke?
                                                                               PT Journal of Joint Surgery and Research
PT CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE
PT The Journal of Arthonology
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          PT The Journal of Arthroplasty
PT 実形性展開節症ガイドライン 2024 改訂第3版
OT 日本安全運転医療学会誌
OT 作業療法
OT Progress in Rehabilitation Medicine 9
     【講演】
                                                                                「関節リウチ患者における人口膝関節置換術前の疾患活動性は術後成績に影響するか?」
人工扇関節に関する臨床成績や、リハビリテーションの方法について
```

```
安全でがのない学校生活を送るには
安全で好のない学校生活を送るには
テルポーで増出機能をお除での"インツが所小に関する数り組み紹介
通知なだけが、シリチ温(大議僚機器を削いていって
パーマアンの日とよが、可能とのためのかを見て付けよう
消防土物育の特殊な運動に対するケードーニグ
 近藤 仁
近藤 仁
城鼻 一江
田中 奈津子
東 仲英
                                 PT 出海原体(人が70回と・アン人

野町の方の為の医療性染合(・インバ房におけるサンル・・ア療法について、

野町の方の為の医療性染合(・インバ房におけるサンル・・ア療法について、

サージャン派遣数支援事業への参加の件について

日前講座(福井井灯明寺中学校)
中馬 市公

四本 一宏

小島 育子

富田 浩生

富田 浩生
                                                                                                                                                                                                    ∞へ回域能障害の歌場定着にかかる支援について
高次脳機能障害の職場定着にかかる支援について
  富田 浩生
【センター外発表】
                                3 世紀中年度組織 メーナヤ・中等

一部の中度原産組 メーナヤ・中等

ア 第8回日本が、サールの機能金額45回時代会前机模

ア 第1回届本地、サールの指す会

ア 第1回編本地、運動・「サールの指す会

ア 第5回日本地・関連的が生産と対しません。

ア 第5回日本業・明子原本の大会

ア 第6回日本業・明子原本の大会

ア 第6回日本業・明子原本の大会

ア 第6回日本業・明子原本の大会

ア 第6回日本業・明子原本の大会

ア 第6回日本業・明子原本原本の大会

ア 第6回日本業・明子原本原本の大会

ア 第6回日本業・明子原本原本の大会

ア 第6回日本業・明子原本原本原本の大会

ア 第6回日本会主義を原本原本の共成会

ア 第6回日本会主義を原本の共成会

ア 第6回日本会主義を原本の共成会

ア 第5回日本会主義を原本の共成会

ア 第5回日本会主義を原本の共成会

ア 第5回日本会主義を原本の共成会

ア 第5回日本会主義を原本の共成会

ア 第5回日本会主義を原本の共成会

ア 第5回日本会主義を原本の共成会
 伊藤 のぞみ
岩永 智洋
吉田 健一郎
久保 直之
  宮崎 瑞恵
                                al Society of Physical and Rehabilitation Medic
田邊 亨田邊 亨 平坂 菜月
  菅野 智也
藤田 和樹
送院後調査を通して
運動行動に対する道徳観判断と脳活動の関係-fMRIを用いた研究-
                                   OT 第8回日本安全運転医療学会学術集会
                                                                                                                                                                                                      運動計画に対する通販機制を、協議等の関係・開催を用いて、研究

当版におけたが生めがつき産品可能と対し、再展の関係を

当版におけたが生めがつかって、を導入した解え所属のがある

当版におけたが出かりであって、

脳関係はたご同日半時を呈した例他の発表できたとことは中間を振り返って、

脳関係はたご同日半時を呈した例他の発力関係が自転の選集までの専門報告

当版に関係が、ロップル機関がよりの発生が一クトサースを発生のの検討・

回復期限年中患者に対する70分(ロイドボックを加えた便度調集性自己運動態度療法の有効性・シグ・シースタグ・ム
                                            第8回日本安全運転医療学会学術集会
 明石 美穂
明石 美穂
面湫 祐太朗
面湫 祐太朗
                                 中島 裕也
                                                                                                                                                                                                       事支班・労力領別の犯罪による運動か入が集の意思、地域系統は、対する前能と秋昭突
運動か入は要支援・受力機理定別が全期制するのか?・要支援・受力機関が跨陽尺度を用いた前後比例研究・
日常生活を豊かにする最新機能や混乱について、実際の信仰を逃して考える。
最終性説明は(SD)最もの重複策による小で、サラルの効果・失路重重度を帰還の異なるを例の比較
正常構創をと機能時間等形での国際制能でいいて
個人の資報がと開発等下開連報域の施血及との問題・機能的近赤外光法を用いた研究・
機能問題の一周記における日本の生物を
  堀 敦志 吉田 唯 縣下 由加 木村 初音
                                 ST 単25回日本富志教学庁会
ST 第25回日本富志教学庁会
ST 新5回日本教育英学校会・伊邦漢余会
ST 新69回日本教育家高芸宗会
ST 全国地・リナンル学校協会第27回教育研究大会・教員研修会
ST 全国地・リナンル学校協会第27回教育研究大会・教員研修会
第25回日本育者、監然学会総会、宇邦漢法会
第25回日本首都教学学会
                                                                                                                                                                                                      個人の食物子に倒食場下開業階級の脳血放との関連・機能砂道外外分洗生用ルた研究・

緒部百貨の利益に対しる整度が一般力の容易・制度と指揮性能なそ用いた検討・

発出資によるというな要性が高の発動・高校が開発しておいると

高温酸変を専収を経過化となる産業物の実施報告・高校が開ビついて~

成火期になる。人の日と認合すれた光年の高度報告を一一

人物画像技術が事下時の新述動に今える影響・性別の違いによる検討・
 岡本 一宏
岡本 一宏
新谷 純
村田 里佳
                               ST 第25回1年高級要学会

PT 第27回から7ヶつ場

PT 第27回から7ヶつ場

PT 第27回から7ヶつ場

PT 第27回から7ヶつ場

PT 第27回から7ヶつ場

PT 第21回から7ヶつ場

PT 第1回前標度繁華地セク・

907何界会

PT 第1回前標繁華地セク・

907何界会

PT 第1回前標度繁華地セク・

907何界会

PT 第1回前標度繁華地セク・

907何界会

07 第1回前標度繁華地セク・

907何界会

07 第1回前標度繁華地セク・

907何界会

07 第1回前標度繁華地セク・

907何界会

907所界会

907所界会

907所界会

907所界会

907所界会
                                                                                                                                                                                                     OI 第 18回前田塚広藤福祉セク・リウザ研究会
OT 第 18回前田塚広藤福祉セク・リウザ研究会
OT 第 18回前田塚広藤福祉セク・リウザ研究会
OT 第 18回前田塚広藤福祉セク・リウザ研究会
ST 第 18回前田塚広藤福祉セク・リウザ研究会
ST 第 18回前田塚広藤福祉セク・リウザ研究会
                                                                                                                                                                                                        黨、動作(Vict down) と解す即作(Release)における上部助売期の政策

発展発達を任何主命力財政が可能とよった間の選集型チン・パレー症候群の一門

有無素維力が非常課度及び運転抽死機勢の規模に与える影響

輸起型チン・パレー性候群者 化工汁 世間間型 HAL®を用いた上肢機能訓練の試み〜BAシングルケースデザインによる検証・

機能内パクロフェン療法を行った1座例

数学技術選起所行の版活動・記載を用いた研究 -

素が加工した最初ル集の担きがいて等があった。とでQOL向上できた一例

高度把索を合併し、気管切開除を行った右視床出血患者の一例・カニューレ雑飲と既口摂取獲得までの経過・

経験物の「毎年」の表現
 谷原 直樹
山川 真喜子
                                 ST 第18回新田塚医療福祉センター リハウア研究会
                                                                                                                                                                                                      終末期の「食事」の支援
  長谷川 輝
```